

西小コミュニティ通信

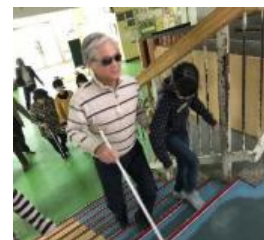
幌別西小学校が展開している「コミュニティ・スクール事業」をご紹介します

障がい者週間記念事業に5年生が参加しました

12月2日に、第14回「障がい者週間」記念事業に、本校5年生が総合の「福祉体験」のまとめを発表するために参加しました。社会福祉協議会や、多くの方々の協力で実施できた車椅子や点字、手話の体験の様子と、それを通して感じ

たことや考えたことなどをまとめて、たくさんの方の前で発表しました。また、学習発表会で発表した、「手紙」のリコーダー演奏と、「COSMOS」の合唱も発表して、多くの拍手をいただきました。

校区に「しんた21」があるという「地の利」を生かして充実した福祉の学習ができていますので、少しでも地域に「障がい者の方々を取り巻く問題への理解を広める」お手伝いができればという思いで参加しています。



11月の福祉体験
講座の1コマ



読書の輪を広めるために・・・

図書ボランティアのみなさんの協力

本校には、子どもの読書を推進するために、司書の佐藤さんが1名配置されて図書室の運営をしてくれています。そして、それとは別に、本校保護者の榎本さんを代表として11名ほどの図書ボランティア



パネルシアターの様子

が登録して参加してくれています。ほとんど保護者ですが、保護者ではない方も協力してくださっています。図書室の飾り付けや毎月1回の読み聞かせなど、様々な活動をして、子どもの読書環境を支えています。

毎回、読み聞かせには50人前後の子供たちが、目を輝かせながら参加しています。10月は英語講師をされている館岡さん（保護者）が英語で楽しく読み聞かせ、12月はボランティアの皆さんで食育パネルシアターをアドリブいっぱいに演じていただきました（しっかり練習もしたそうです）。

小さいころからの読書経験が学力の向上や豊かな心の育成に結びつく面もあるため、読書の大切さは広く知られているところですが、その反面「うちの子は、本を読んでいるすがたを見たことがない」という声も聞かれます。本好きの子どもを育てるためには小さなうちからの読書環境を整える（良い本に出会わせる、読書の楽しさを味わわせる等）ことが必要ですが、そのサポートを図書ボランティアの皆さんにご協力いただいています。



英語の絵本の読み聞かせ

図書ボランティア協力者を募集しています

西小図書ボランティアでは、おもに月の一度の活動で、図書室の清掃や飾り付け、読み聞かせなどに取り組んでいます。興味のある方は、ぜひ参加してみませんか？西小保護者OBの方大歓迎です。

- 活動日は月1～2回 木曜日10時30分～12時
*3学期の活動日 ~1月24日(木)、2月7日(木)、14日(木)
- 読み聞かせは月1回。月曜日の中休み（9時30分くらいから）
*3学期の読み聞かせ ~2月25日(月)場所は図書室。見学大歓迎！！

ホームストアさんで お店の裏側を 勉強しました

3年生が、校区のホームストアさんに校外学習で訪問しました。陳列作業やバックヤード見学、質問に答えていただくなど、お忙しい中ご協力いただきました。ありがとうございました。



《ありがとうございます》12月6日、新川第二町内会の武田さんが来校して、**リングフル10kgをふれあいクラブさんから**ということで寄贈いただきました。

発行：平成30年12月15日 第7号 登別市立幌別西小学校（学校運営協議会事務局）
TEL：0143-85-2364 FAX：0143-85-2025

◇この「西小コミュニティ通信」は、本校が推進するコミュニティ・スクール事業の活動を保護者、地域の皆様にご紹介する広報紙です。